

## 第 106 回 番組審議会 議事録

開催日時：2019 年 11 月に郵送にて開催

### 1) 出席委員（総数 7 名：出席数 7 名）

小島香代子／中野洋介／加藤陽介／大畑卓也／塚本明子／弓場美奈／近藤慎一

---

### 2) 審議番組の内容

番組タイトル 『紫音の 1step 1week』

パーソナリティ 紫音

放送日時 2019 年 11 月 2 日（土）12:00～12:30

#### 番組概要

一週間に一歩ずつ、いろいろなことに挑戦！

この番組でしか聴けない「紫音」の素顔が楽しめる 30 分☆

番組を通して成長する彼女のチャレンジを応援してください♡

---

### 3) 審議の内容

#### 【小島委員】

- ・声がとてもチャーミング。リスナーのメッセージへの彼女のおしゃべりも可愛くて好感が持てる。
- ・ツイッターやインスタグラムで発信しているのも今時でおもしろい。
- ・ただ、まだおしゃべりはビギナーなので、彼女の良さを保ちつつ、洗練されていくとより良いですね。
- ・内容的には、刺激が足りないので、もう少しピリッとした話題も取り上げられると良いです。

#### 【中野委員】

- ・アイドル番組？としては面白いですが、成長ドキュメンタリーとしてはあと一歩という感じ。その点で内容が濃くなれば、より魅力的になると感じました。
- ・チーズ蒸しパンを使ったお菓子の話題は情報を紹介するという点では面白かったです、自分で作った感想が入るとより良いと思いました。
- ・早口言葉のコーナーは、ラジオとしてオリジナリティがあるチャレンジで、リスナーも気軽に参加出来て良いと思いました。成績化するなど、長期的にパーソナリティの上達がわかる工夫があると良いと思いました。

### 【加藤委員】

- ・ベテランの方と比べると、まだしゃべりがスムーズではないと感じた部分もありますが、それがかえって距離感を近く感じさせる要因でもあり、飾らず、上手過ぎない、というのが、彼女のトークと合っているのかなと思いました。
- ・リスナーからのメッセージの読み上げ方も、大事に読んでいるような感じがして良かったです。
- ・SNSネタの紹介は、単におもしろいネタではなく、リスナーにもおススメできるようなネタでよかったです。
- ・地名で早口ことば、とても面白い企画だと思いました。今後、どんなネタが出てくるのか楽しみにになります。
- ・歌のボリュームが少し小さく感じました。

### 【大畑委員】

- ・季節に関する話題がとても具体性があって良いと思いました。放送を聞いていて、友人がインフルエンザに罹った人が目に浮かんだり、金木犀の香りが香ったり、ラジオ放送であるのに五感を刺激された思いとなりました。
- ・まだ若いため「なんか」「なんていうんだろう」「なんか」など表現力が乏しい一面も見られましたが、パーソナリティとして経験を積んでいくことでもっと良い話ができると思いました。
- ・紅葉や五平餅とコスモス畑など、豊田で楽しめる事柄を紹介しているのが良いと思いました。さらにメッセージを聞き取りやすいテンポで読めていたことが良かったと思います。C.O.S.M.O.S～コスモス～の曲紹介で噛んでしまいました。曲紹介時に、喋り急いでしまったように感じました。
- ・チーズ蒸しパンアイスについての紹介では、パンとアイスと使う材料が少なく、とても簡単で作ってみようと思いました。スーパーとコンビニの話は女の子ならではのトークで楽しく聞かせていただきました。

### 【塚本委員】

- ・オープニングは、元気で明るく、次節の話題はトーンを変えてのトークは良かった。また、パーソナリティ自身の言葉・感性で「秋のにおい」「花の香り」といった言葉で季節を伝えているのも良かった。
- ・リスナーからのメッセージ読みが会話を感じさせていて良かった。それぞれのリスナーへの言葉かけも気遣いがあり、自然体で丁寧な語り口に好感が持てた。
- ・挿入歌も「キンモクセイ」「コスモス」と季節感たっぷりで情感もあり、知らない曲を聴かせていただき良かった。
- ・「早口言葉」のコーナーも応募作品を楽しく音に乗せ、募集案内も感じよくされていた。
- ・声質、トークを含め、特異な存在になり得るキャラクターだと思う。今後の活動、活躍に期待したい。

### 【弓場委員】

- ・紫音さんの声は明るく、声質も聴き取りやすく良かったです。
- ・最初の頃ですが、何度か番組を聴いたことがあり、その頃に比べるとトーク力に変化があったと感じました。全体的に内容もしっかりしており、とくに最初の部分の季節について話した内容は、彼女らしさが出ていたと思います。
- ・番組内で流した曲について、選曲最高でした。
- ・30分で番組が終わり、少し物足りなかったです。もう少し長い時間を担当してもらってもいいと感じました。

### 【近藤委員】

- ・土曜日の午後、爽やかでかわいらしい声が耳にかかり、休日の方にも仕事の方にも気持ちが晴れやかになるような感じがします。ラジオを聴きながら自宅の窓から外を眺めると青空が天気の良い土曜日の午後のはじまり、そんなふさわしいパーソナリティーの印象を受けました。
- 季節を感じる雑談や選曲についてはとても良いと思います。
- ・今回放送されたコーナーでは「SNSで発見したもの」ということで「チーズ蒸しパンアイス」を見つけて作って食べてみたこと、また「地名で早口言葉」ではリスナーから投稿された早口言葉にチャレンジするということでしたが、ローカル番組らしく微笑ましくなるコーナーだと感じました。
- ・冒頭に自身で語られた番組コンセプト「ラジオ番組を通して様々なことにチャレンジしていく成長ドキュメンタリー番組」とありましたが、それが番組の内容に沿っているのかという疑問が聴いた後に残りました。何をどこまでチャレンジしているのかという事がよくわからないと思いました。チャレンジして成長

していくのであるのならば、継続的に何かをチャレンジし続けることを報告する、レポートするという方がコンセプトに沿っている気がします。それとも、毎回毎回見つけてきた何かにチャレンジするという事で成り立っていくことなのか分かりませんでした。

爽やかな土曜の午後の始まりに、なんだか楽しいなという趣旨でいいのか、それともパーソナリティーのチャレンジする姿勢を聴かせ続けて、リスナーをファン化させる趣旨なのか、それともそこまでは設定していないのか。

そこまで突っ込んで聴いてはいませんよということか、それとも徹底的に深く聴かせていきたいのか、私にはわかりませんでした。

例えばもし、チャレンジし続けるという事であるのなら、色々なものを作ってみたという報告と共に、その作り方を解説し、それを聞いたリスナーから実践報告（クックパッドのつくれぽのようなもの）してもらう事により、リスナー参加型ラジオ番組ということで、パーソナリティーの挑戦と参加型リスナーによる共感が生まれ、互いに挑戦し続けるコーナーになるようなものがあつたとするならば、成長ドキュメンタリーのようになっていくのかなと思いました。

以上